

## 2005年春の学術講演会企画に当たって

応用物理学会講演会企画運営委員長

小田俊理

2005年春季第52回応用物理学関係連合講演会では、一般講演4157件、招待講演を含むと4803件の発表が、54の講演会場と2カ所のポスター会場で行われます。一般講演は、薄膜・表面、半導体、有機分子・バイオエレクトロニクス、結晶光学、量子エレクトロニクスなど、応用物理学に関連する多くの分科にまたがっています。

また、ナノテクノロジー関連の発表は1693件、情報通信関連は489件、ライフサイエンスは154件、環境分野が142件であり、ナノテクノロジー関連の論文は全体の4割以上を占め、多くの分科に分散して発表が行われます。

一般講演の他に、36件のシンポジウムが開催され、最新のトピックスに関して招待講演を中心に発表が行われます。

世界物理年記念事業の一環として特別講演会「限界を超える応用物理」を開催します。

若手研究者や非専門家を対象として、最先端医療を支えるテクノロジーをわかりやすく解説する応用物理学スクールも開催します。

また、応用物理学会業績賞、光・量子エレクトロニクス業績賞、光・電子集積技術業績賞、光学論文賞の受賞記念講演も行われます。今回から、講演奨励賞受賞記念講演も一般講演の該当セッション内で行うことになりました。

男女共同参画シンポジウムでは、「本気でとりくむ男女共同参画」と題して真のイコール・パートナーシップを実現するためのワーク・アンド・ライフ・バランスをテーマに討論を行います。託児室の設置も継続して行います。

2004年に一部の一般講演会場で試験運用したPCプロジェクター発表は、大変好評でしたので、今回は全講演会場で実施します。

活発な討論により参加者にとって有意義で楽しく充実した学術講演会になるよう願っております。

講演会場をご提供いただいた埼玉大学ならびに現地実行委員としてご協力頂いた埼玉大学および理化学研究所の関係者に深く感謝いたします。

---

### －講演会トピックス－

◇ 第5回応用物理学会業績賞(研究業績)受賞記念講演(詳細:p.3参照)

2005年3月30日(水)11:00~11:50 S(工学部総合研究棟2F-11)

「シリコンMOSデバイスの先駆的研究とLSI技術発展への貢献」

菅野 卓雄(東洋大学理事長)

2005年3月30日(水)9:30~10:20 YN(共通教育A棟3F-304)

「ビーム技術の半導体工学への応用に関する先駆的研究」

難波 進(大阪大学名誉教授・理化学研究所名誉研究員)

◇ 第6回光・量子エレクトロニクス業績賞(宅間宏賞)受賞記念講演

2005年3月30日(水)13:00~13:35 YV(共通教育C棟5F-501)

「フォトリソグラフィによる究極の光制御と機能デバイス」

野田 進(京都大学大学院教授)

◇ 第2回光・電子集積技術業績賞(林厳雄賞)受賞記念講演

2005年3月29日(火)9:30~10:05 ZR(経済学部A棟5F-504)

「光インターコネクションを用いた並列処理システムに関する実証的研究」

石川正俊(東京大学大学院教授)

◇ 世界物理年特別講演会(詳細:p.14参照)

2005年3月29日(火)14:00~16:00 YY(大学会館3F-大集会室)

「限界を超える応用物理」

◇ 第36回応用物理学会スクールA(詳細:p.15参照)

2005年3月30日(水)9:00~17:20 ZL(経済学部B棟2F-201)

「最先端医療を支えるテクノロジーの現状と今後の展開」

◇ 特別講演会(詳細:p.16参照)

2005年3月30日(水)14:00~16:00 ZK(理学部3号館2F-11)

「学生・院生・研究者のための英語論文講座－日本人が間違えやすい表現」

井口 道生(アルゴンヌ国立研究所主任研究員)

◇ 男女共同参画第4回シンポジウム(詳細:p.17参照)

2005年3月30日(水)13:30~17:00 ZD(工学部講義棟・情報メディア基盤センター3F-54)

「本気でとりくむ男女共同参画－ワーク・アンド・ライフ・バランスを考える－」